

## ～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 腎代替療法導入を予測するスコアを、播種性血管内凝固の経過予測に応用する』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 総合診療救急医学講座 救命救急センター 職位・氏名 講師・鈴木銀河

### 【試料・情報の利用目的】

取得した情報は播種性血管内凝固が遷延する患者さんを事前に予測するためのスコアの性能を検証することを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、播種性血管内凝固が遷延するであろう患者さんを入院時に特定し、適切な治療を実施することで多くの患者さんの命を救うことにつながります。

### 【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

### 【研究に用いられる試料・情報】

情報: 年齢、性別、体格、病歴、診療の治療歴、血液データなど

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

### 【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2025年8月より利用を開始します

### 【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井謙

### 【試料・情報の取得方法】

対象者: 2016年1月から2024年12月に当院 intensive care unit (ICU) に入院した敗血症の方。

方 法: カルテから抽出したデータを解析します。

### 【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院 研究代表者: 鈴木 銀河 役職: 講師  
データを利用する者: 鈴木銀河

### 【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 講師: 鈴木銀河

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2025年12月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研

究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

**【連絡先および担当者】**

東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター

職位・氏名 講師・鈴木 銀河

電話 03-3762-4151 内線 77366